黒河　昭雄

1.著書

1) 共著,森田朗,山縣然太朗,黒河昭雄,2026年03月,日本語,研究開発と政策実装ー科学技術イノベーション政策のための科学の実践,第２章　「問題解決のための科学」と「政策のための科学」―「非制度的な科学的助言」の視座から,共同文化社,26-59,編著
2) 共著,森田朗,山縣然太朗,黒河昭雄,2026年03月,日本語,研究開発と政策実装ー科学技術イノベーション政策のための科学の実践,第3章　学術的政策起業家による政策実装へのアプローチの類型―知識利用と実装科学,共同文化社,60-105,編著
3) 共著,森田朗,山縣然太朗,黒河昭雄,2026年03月,日本語,研究開発と政策実装ー科学技術イノベーション政策のための科学の実践,第4章　政策実装の阻害要因と成功要件,共同文化社,106-149,編著

2.学術論文

1) 原著論文,筆頭著者・責任著者,黒河昭雄,2025年12月,日本語,政策起業家としての科学者の隘路：「斡旋者」と「唱道者」の境界線,査読なし,研究 技術 計画,Vol. 40, No. 3/4,356-395,https://doi.org/10.20801/jsrpim.40.3-4_356
2) 原著論文,共著者,Honami Yoshida, Mariko Nishikitani, Masumi Okamoto, Akio Kurokawa, Mika Hoshina, Mizuki Yazawa & Nao Ichihara ,2025年09月,英語,Career advancement and fertility intention among working women in Japan: a cross-sectional survey study,査読あり,BMC Women's Health,Volume 25, article number 424,https://doi.org/10.1186/s12905-025-03996-6

3.その他の著作

1) 黒河昭雄, 樋原伸彦,2025年12月,基礎研究への民間資金導入に向けたマッチングファンドのインパクトと持続可能性 -JST OPERA事業を事例に,『SciREXワーキングペーパー』政策研究大学院大学医学,https://scirex.grips.ac.jp/resources/grips-scirex/
2) 林 伴, 出直史, 河昭雄, 雄,2025年11月,コロナ危機から視る政策形成過程における専門家のあり方～「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」に学ぶ、現場からの情報収集と分析そして学際的議論の重要性～,『CiDER Policy Discussion Paper』(CiDER-PDP)大阪大学,https://cdn.cider.osaka-u.ac.jp/2025/11/CiDER-pdp015.pdf
3) 森田朗, 山縣然太郎, 黒河昭雄, 藤田正美,2025年11月,POLICY DOOR,『POLICY DOOR』JST-RISTEX,https://www.jst.go.jp/ristex/stipolicy/policy-door/
4) 黒河昭雄, 菊地乃依瑠,2025年11月,研究開発を通じた政策実装の阻害要因に関する分析,『年次学術大会講演要旨集』 研究・イノベーション学会第40回年次学術会,,https://jsrpim.jp/wp/wp-content/uploads/2025/10/program40_251010.pdf

5) 黒河昭雄, 樋原伸彦,2025年11月,拠点形成事業を通じた産学連携の継続性と自立化をめぐる課題,『年次学術大会講演要旨集』 研究・イノベーション学会第40回年次学術会,,https://jsrpim.jp/wp/wp-content/uploads/2025/10/program40_251010.pdf
6) 森田朗, 山縣然太郎, 小林傳司, 黒河昭雄. 小熊みどり, 森田由子,2025年07月,【座談会リポート】RISTEX 政策のための科学「政策のための科学」のこれまでとこれから（前半）―「未完のミッション」としての政策のための科学を振り返る ―,『POLICY DOOR』JST-RISTEX,https://www.jst.go.jp/ristex/stipolicy/policy-door/report-04-1.html
7) 森田朗, 山縣然太郎, 小林傳司, 黒河昭雄. 小熊みどり, 森田由子,2025年07月,【座談会リポート】RISTEX 政策のための科学「政策のための科学」のこれまでとこれから（後半）―「未完のミッション」としての政策のための科学を振り返る ―,『POLICY DOOR』JST-RISTEX,https://www.jst.go.jp/ristex/stipolicy/policy-door/report-04-2.html
8) 千先園子, 黒河昭雄, 小熊みどり, 森田由子,2025年06月,「中間人材」の可能性と制度的支援-子ども政策における実践から考える,『POLICY DOOR』JST-RISTEX,https://www.jst.go.jp/ristex/stipolicy/policy-door/article-15.html
9) 近藤克則, 黒河昭雄, 小熊みどり, 森田由子,2025年06月,老年学とスポーツ政策の共進化-「する論」の研究哲学から政策実装へ,『POLICY DOOR』JST-RISTEX,https://www.jst.go.jp/ristex/stipolicy/policy-door/article-16.html
10) 黒河昭雄, 菊地乃依瑠,2025年06月,政策形成過程における研究利用の動態と実践的示唆,フルペーパー, 日本公共政策学会,2024年度研究大会,https://ppsa.jp/wp-content/uploads/papers-jiyu5.pdf
11) 黒河昭雄,2025年05月,政策過程における研究利用の態様・プロセス・メカニズム,ポスター, 日本行政学会,2025年度研究会,,https://www.js-pa.org/about/award/
12) 黒河昭雄, 牧野義之,2025年04月,地方自治体における科学技術イノベーション政策と「つなぐ人材」―神奈川県におけるライフサイエンス・未病分野の振興を事例に―,『Review』東京財団政策研究所,https://www.tkfd.or.jp/research/detail.php?id=4716

4.学会発表等

1) 口頭,共同研究者,菊地乃依瑠, 黒河昭雄,政策プロセスの視点から見た専門家の関与戦略-SciREX 事業の事例から-,科学技術社会論学会第 24 回年次研究大会,2025年12月
2) ポスター,共同研究者,錦谷 まりこ, 吉田 穂波, 黒河 昭雄, 杉本 悠貴,宴席・接待における生産性影響度の抑制効果：企業従業員の両立肯定感に関する交絡因子,第32回日本行動医学会学術総会,2025年12月,優秀演題賞受賞
3) ポスター,共同研究者,吉田穂波, 錦谷まりこ, 黒河昭雄, 杉本悠貴,職場の宴席・接待文化が労働者の生活や生産性に与える影響,第32回日本行動医学会学術総会,2025年12月
4) 口頭,共同研究者,菊地乃依瑠, 黒河昭雄,政策プロセスの視点から見た専門家の関与戦略-SciREX 事業の事例から-,科学技術社会論学会第 24 回年次研究大会,2025年12月

5) 口頭,筆頭者・責任者,黒河昭雄, 菊地乃依瑠,研究開発を通じた政策実装の阻害要因に関する分析, 研究・イノベーション学会第40回年次学術会,2025年11月
6) 口頭,筆頭者・責任者,黒河昭雄, 樋原伸彦,拠点形成事業を通じた産学連携の継続性と自立化をめぐる課題, 研究・イノベーション学会第40回年次学術会,2025年11月
7) 口頭,筆頭者・責任者,黒河昭雄, 菊地乃依瑠,政策形成過程における研究利用の動態と実践的示唆,日本公共政策学会,2024年度研究大会,2025年06月
8) ポスター,共同研究者,吉田穂波、錦谷まりこ、黒河昭雄、杉本悠貴、鳥越香織,持続可能な社会を目指すために一働く男女就労者の更年期有病率,第98回日本産業衛生学会,2025年05月
9) ポスター,共同研究者,鳥越香織、吉田穂波、黒河昭雄、杉本悠貴、錦谷まりこ,都心部勤務女性の月経前症候群及び更年期におけるK6心理的苦痛尺度評価,第98回日本産業衛生学会,2025年05月
10) ポスター,筆頭者・責任者,黒河昭雄,政策過程における研究利用の態様・プロセス・メカニズム,日本行政学会,2025年度研究会,2025年05月,日本行政学会2025年度研究奨励賞受賞
11) 口頭,筆頭者,黒河昭雄,医療分野における規制のラグと協調的な規制形成,神奈川県立保健福祉大学 2024研究発表会,2025年03月

5.学会, 協会, 公的団体の委員など
1) 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)社会技術研究開発センター(RISTEX),プログラム委員（外部推進委員）,2025.4.1～2026.3.31
2) 東京都立大学人文科学研究科,客員研究員,2025.4.1～
3) 神奈川県介護現場革新会議,委員,2024.8.1～
4) 東京大学公共政策大学院,客員研究員/リサーチ・フェロー,2024.4.1～
5) 政策研究大学院大学,客員研究員,2019.4.1～2026.3.31

6.社会貢献
1) 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)社会技術研究開発センター(RISTEX)「科学技術イノベーション政策のための科学 研究開発プログラム」におけるプログラム運営・評価およびプロジェクトのマネジメント等　研究推進委員,2019.4.1～,科学技術振興機構
2) 文部科学省産業連携・地域振興課との連携（マッチングファンド型ファンディングプログラムの有効性の検討）の推進,2019.4.1～,文部科学省との連携
3) SHIフィールド実習の一環として神奈川県に対する政策提言のとりまとめと発表,2021.10.1～,神奈川県との連携
4) 株式会社三菱地所および株式会社ファムメディコとの業務提携に基づく働く女性の健康に関する産学連携プロジェクトの推進（イノベーション政策研究センター実施事業）,2021.4.1～,株式会社三菱地所および株式会社ファムメディコとの連携

5) 一般社団法人サイエンス・メディア・センター，プロジェクト・マネージャー,2024.10.1～
6) 介護施設における介護ロボット導入を通じた生産性向上に関する評価の実施（イノベーション政策研究センター受託事業，株式会社善光総合研究所からの委託(神奈川県委託）,2024.4.1～,神奈川県との連携
7) 障がい者施設における支援者の支援のあり方に関する調査研究の推進(イノベーション政策研究センタープロジェクト),2024.4.1～,神奈川県との連携
8) 環境省環境研究総合推進費 統合領域（統合部会）「ネイチャーテクノロジーを活かした「負から正への転換」のための社会科学技術論と自然の模倣を通じた発想転換型イノベーションのための政策研究」代表者:香坂玲(東京大学)　アドバイザー,2024.4.1～,環境省との連携
9) キングスカイフロント夏の科学イベント2025　企画、ファシリテーション,2025.8
10) 川崎高校附属中学校キングスカイフロント見学　ファシリテーション,2026.3

7.講演，放送

1) 医療イノベーションと規制の政学「規制のラグ」をどう乗り越えるか，東京大学公共政策大学院医療イノベーション政策研究会,2026.3.7
2) 学術的政策起業家による非制度的な科学的助言の実践，東京大学行政学研究会,2026.3.7
3) Regulation as Strategy in MedTech―規制から見る医療テクノロジー・インキュベーション，九州大学ライフサイエンス・スタートアップ実践講座,2026.2.12
4) 「エマージングテクノロジーにおける規制とイノベーション」PARKS主催PARKS 伴奏援メンタリングプログラム,2025.12.19
5) 「ワークショップ:ロールプレイング」PARKS主催PARKS 伴奏援メンタリングプログラム,2025.12.19
6) 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST） 社会技術研究開発センター（RISTEX） 主催「プログラム最終シンポジウム「研究開発と政策実装」 -科学的知見をいかにして政策に反映するか-」司会・進行、モデレーター,2025.12.15,https://www.jst.go.jp/ristex/info/event/20251215_01.html
7) 政策起業家としての研究者による政策実装と中間人材の必要性，国立研究開発法人科学技術振興機構（JST） 社会技術研究開発センター（RISTEX） 主催「プログラム最終シンポジウム「研究開発と政策実装」 -科学的知見をいかにして政策に反映するか-」講演,2025.12.15,https://www.jst.go.jp/ristex/info/event/20251215_01.html
8) 科学技術イノベーション政策のための科学 研究開発プログラムープログラム成果のとりまとめに向けた整理，横幹連合「TD研究会」講演,2025.12.8
9) サイエンスメディアセンター主催オープンセミナー「科学情報の流通 を支えるSMC の 社会実装に向けて」司会・進行・モデレーター,2025.12.3

10）北陸産業活性化センター及び北陸フェムテックネットワーク　講演,2025.12.1
11）政策起業家としての研究者による政策実装と中間人材の必要性, SciREXオープンフォーラム2025（第5回）「「科学技術イノベーション政策における『政策のための科学』」推進事業（SciREX事業）の挑戦と成果」,2025.11.21 ,https://scirex.grips.ac.jp/events/archive/251001_3161.html
12）健康と生産性の関係性を考える- 女性の健康プロジェクトを事例に -, 神奈川県 健康長寿産業連合会 健康経営会議実行委員会主催「SHIGOTO SWITCH ーつながる、ひらく、キャリアの扉ー」講演,2025.11.19,https://www.pref.kanagawa.jp/documents/13054/shigoto-switch.pdf
13）アカデミアの力を、社会を動かす力に-Policy Entrepreneurshipの実践, 2025年度ヒューマンサービス公開講座（秋期）　講師,2025.10.5,https://www.kuhs.ac.jp/cooperation/extention/humanservice/
14）津田塾大学総合政策学部「イノベーションと社会」ゲストスピーカー,2025.9.10
15）国立研究開発法人科学技術振興機構（JST） 社会技術研究開発センター（RISTEX） 「科学技術イノベーション政策のための科学」 研究開発プログラム主催プログラムサロン, 司会・進行・モデレーター,2025.8.19
16）国立研究開発法人科学技術振興機構（JST） 社会技術研究開発センター（RISTEX） 「科学技術イノベーション政策のための科学」 研究開発プログラム主催「第10回政策のための科学研究会」, 司会・進行・モデレーター,2025.8.18
17）国立研究開発法人科学技術振興機構（JST） 社会技術研究開発センター（RISTEX） 「科学技術イノベーション政策のための科学」 研究開発プログラム主催「第9回政策のための科学研究会」, 司会・進行・モデレーター,2025.7.3
18）東京大学公共政策大学院（および大学院経済学研究科）「Economic Analysis of Pandemics」（S1S2セメスター）ゲストスピーカー,2025.6.2

8.学会等での活動
1）研究・イノベーション学会 第40回年次学術会　座長,2025.11.8

9.学内教育活動
1)ヘルスイノベーション研究科
ヘルスイノベーション概論（ヘルスイノベーション研究科修士 1 年前期）,2025.4,科目責任者
レギュラトリーサイエンス概論（ヘルスイノベーション研究科修士 1 年後期）,2025.10,科目責任者
健康・医療政策（ヘルスイノベーション研究科修士 1 年前期）,2025.6,科目担当者
政策分析・政策立案演習（ヘルスイノベーション研究科修士 1 年後期）,2025.10,科目責

任者
社会健康学・社会疫学（ヘルスイノベーション研究科修士 1 年後期）,2025.11,科目担当者
パブリックヘルス・リーダシップ特講（ヘルスイノベーション研究科博士1年前期）,2025.5,ゲストスピーカー
フィールド実習ⅠA「イノベーション・エコシステム演習」（ヘルスイノベーション研究科修士 通年）,2026.2,科目責任者
ヘルスイノベーション研究科修士課程学生 指導教員（3名）,2025.4
ヘルスイノベーション研究科修士課程学生 指導補助教員（2名）,2025.4
ヘルスイノベーション演習（ヘルスイノベーション研究科修士2年通期）,2025.4
ヘルスイノベーション演習基礎（ヘルスイノベーション研究科修士1年後期） ,2025.10
ヘルスイノベーション研究科修士課程課題研究 主査（2名）,2026.1
ヘルスイノベーション研究科修士課程課題研究 副査（2名）,2026.1

10.学内各種委員会活動

1）ヘルスイノベーション研究科　国際地域貢献委員会委員,2025.4
2）ヘルスイノベーション研究科　研究倫理審査委員会委員,2025.4
3）全学　地域貢献部門会議委員,2025.4
4）イノベーション政策研究センター　プロジェクトリーダー（介護現場における生産性向上に関する研究プロジェクト） ,2025.4
5）イノベーション政策研究センター　プロジェクトリーダー（福祉における支援者支援の在り方に関する研究プロジェクト） ,2025.4
6）イノベーション政策研究センター　プロジェクトメンバー（女性の健康プロジェクト）,2025.4

11.科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

1）基盤研究（C）,代表者,黒河昭雄,非制度的な科学的助言の動態に関する研究－専門家による非公式な政策形成過程への関与,2,340千円,2022年04月,2026年03月
2）学術変革領域研究（A）,分担者,末冨 芳，宮本太郎，山野則子，黒河昭雄，堀江孝司，両角達平，栗原和樹,貧困研究の実装フィージビリティの理論的・実証的研究,1,250千円,2022年06月,2027年03月
3）文部科学省科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」推進事業(SciREX事業) 共進化実現プログラム（第Ⅲフェーズ）,分担者,隅藏 康一，渡邉 万記子， 枝村 一磨，古澤 陽子，黒河 昭雄，樋原 伸彦，吉岡(小林) 徹，高橋 真木子，佐々木 隆太，荒砂 茜，江端 新吾,研究支援の基盤構築（研究設備・人材等）のための調査・分析,3,000千円,2023年10月,2026年03月,政策研究大学院大学で管理

4) 日本学術振興会 課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業 学術知共創プログラム,分担者,大竹文雄, 小出直史, 高久玲音, 仲田泰祐, 待鳥聡史, 児玉聡, 三浦麻子, 小原美紀, 岩本康志, 磯野真穂, 村上道夫, 井上裕介, 黒河昭雄,コロナ危機から視る政策形成過程における専門家のあり方,250千円,2024年08月,2028年03月
5) 科学技術振興機構社会技術研究開発センター SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム 情報社会における社会的側からのトラスト形成,分担者,田中幹人, 黒河昭雄,デジタルメディア社会における科学の信頼,4,400千円,2024年10月,2028年03月

12.学内研究助成金の受託

13.受賞
1) 日本行政学会,研究奨励賞（ポスター部門）,2025年06月

14.特許など

15.その他
1) 成城大学社会イノベーション学部「政策学」（前期）非常勤講師,2019.4.1～
2) 成城大学社会イノベーション学部「行政学」（後期）非常勤講師,2019.4.1～
3) 早稲田大学ビジネススクール「ライフサイエンスの破壊的イノベーション」（秋クォーター）非常勤講師,2019.10.1～
4) 東京大学公共政策大学院「医療イノベーション政策」（S1S2セメスター）非常勤講師,2024.4.1～